

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		学びのキャンパスプランニング					所管	教育委員会 指導課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	38	計画事業名	学びのキャンパスプランニング			事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] あらゆる世代が生涯にわたって成長し輝くまちの実現					[事業開始] 平成 2 5 年度				
		[施 策] 6 未来を担う子供を育む教育の推進					[終了予定] - 年度				
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕			学びのキャンパスプランニング事業実施要綱					
	事業対象	直接の対象 : 区立保育園、幼稚園(認定こども園含む)、小学校、中学校 最終的な対象 : 区立保育園、幼稚園(認定こども園含む)、小学校、中学校の幼児、児童、生徒									
	事業目的	教育委員会が様々な機関と連携して企画した複数の教育プログラム(プラン)の中から、台東区立幼稚園・保育園・小学校・中学校及び石浜橋場こども園が選択・実施することにより、台東区学校教育ビジョンの目標である、台東区の歴史や文化伝統に誇りをもち、地域を愛し、自ら行動できる『ひとづくり』を目指す。									
	事業内容 [H30年度]	区内の博物館・美術館などの文化施設や、区にゆかりのある企業・団体・学識経験者などと連携して台東区学校教育ビジョンの実現に向けたプランを作成する。学校園では自校園に合ったプランを選択し、実施する。 (事業例) ・お囃子の演奏を聞き体験する、アウトリーコンサートなど (幼稚園・保育園・こども園) ・伝統芸能鑑賞及び体験、いのちの授業、環境の授業、弁護士会による模擬裁判体験など(小学生等) ・落語体験、いのちの授業、プロによる合唱指導 など (中学生等)									
委託の有無	一部委託	委託内容		様々な機関と連携して企画した複数の教育プログラム(プラン)の実施委託							
補助金の有無	なし										
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
	活動指標	プログラム(プラン)数		個	130	116	119	129	122	105.7%	
		プログラム(プラン)実施数		件	141	139	142	157	141	111.3%	
	決算額 (単位:千円)					H28年度		H29年度		H30年度	
	事務事業コスト (単位:千円)					人にかかるコスト(人件費など)		3,478		2,292	
						物にかかるコスト(物件費・維持補修費)		1,317		1,291	
						その他のコスト(扶助費・補助費など)		1,040		1,280	
						総経費		5,835		4,863	
	財源項目 (単位:千円)					受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)		0		0	
						その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)		0		0	
						一般財源(区負担額)		5,835		4,863	
	課題及び今後の進め方		プランの総数は拡大していくのではなく、内容の見直しも図っていく。								
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	3	台東区の良さであり特徴である文化芸術が身近に体験できる活動を、学校園が取り組みやすいように、教育委員会で事業を実施することで、地域を愛する心を育て、情操教育効果を高めることができ、必要性は高い。								
	効率性	3	コストは増加しているものの、活動量が増加していることが要因であって、今後も活動量を維持しながらコストが大きくならないように努めていく。								
	手段の適切性	3	区が事業を実施することで、学校園が各々同じ効果を得られる事業を実施するより、大規模に実施することができ、結果として事業内容の充実にもつながる。								
目的達成度	4	プログラム(プラン)数及び実施数は増加しており、台東区の歴史や文化、伝統、地域を愛し、自ら行動できる『ひとづくり』の実現のために、幅広いプログラム(プラン)の実施がなされている。									
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。							今後の方向性				
台東区学校教育ビジョンの基本理念を表すキャッチフレーズ「まちを学びのキャンパスとし」という言葉に表されている重要な事業である。各学校園の取り組みは増加しており、確実に子供達の体験活動につながっている。今後も、プログラム(プラン)の更なる充実を図っていき、本事業を継続して進めていく。							維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		